

平成30年12月25日公表

平成29年 農業総産出額及び生産農業所得（全国）

— 農業総産出額、生産農業所得ともに3年連続の増加 —

【統計結果の概要】

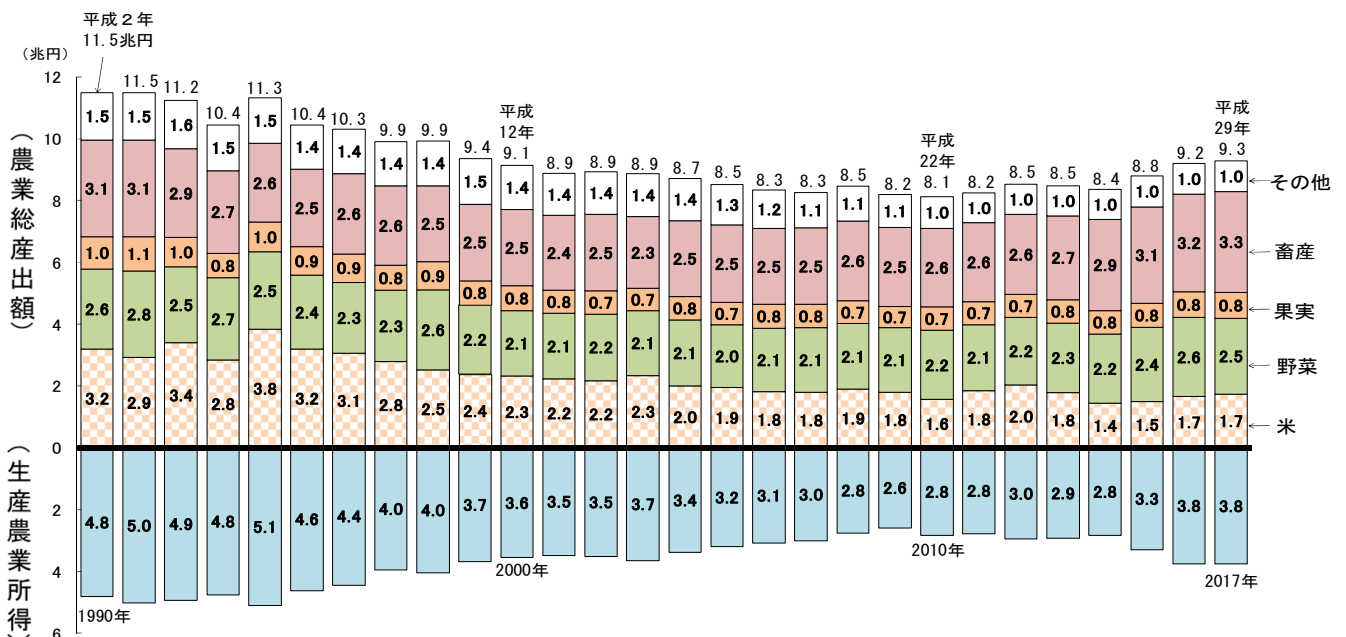
1 農業総産出額は、米の消費の減退による産出額の減少等を主たる要因として、平成26年まで長期的に減少してきたが、平成27年以降は3年連続で増加した。

平成29年は、米の需要に応じた生産の進展等から、前年に比べ717億円増加し、9兆2,742億円（対前年増減率0.8%増加）と、平成12年以降で最も高い水準となった。

2 生産農業所得は、農業総産出額の減少や資材価格の上昇により、平成26年まで長期的に減少してきたが、平成27年以降は3年連続で増加した。

平成29年は、農業総産出額の増加等により、前年に比べ58億円増加し、3兆7,616億円（同0.2%増加）と、平成11年以降で最も高い水準となった。

図1 農業総産出額及び生産農業所得の推移



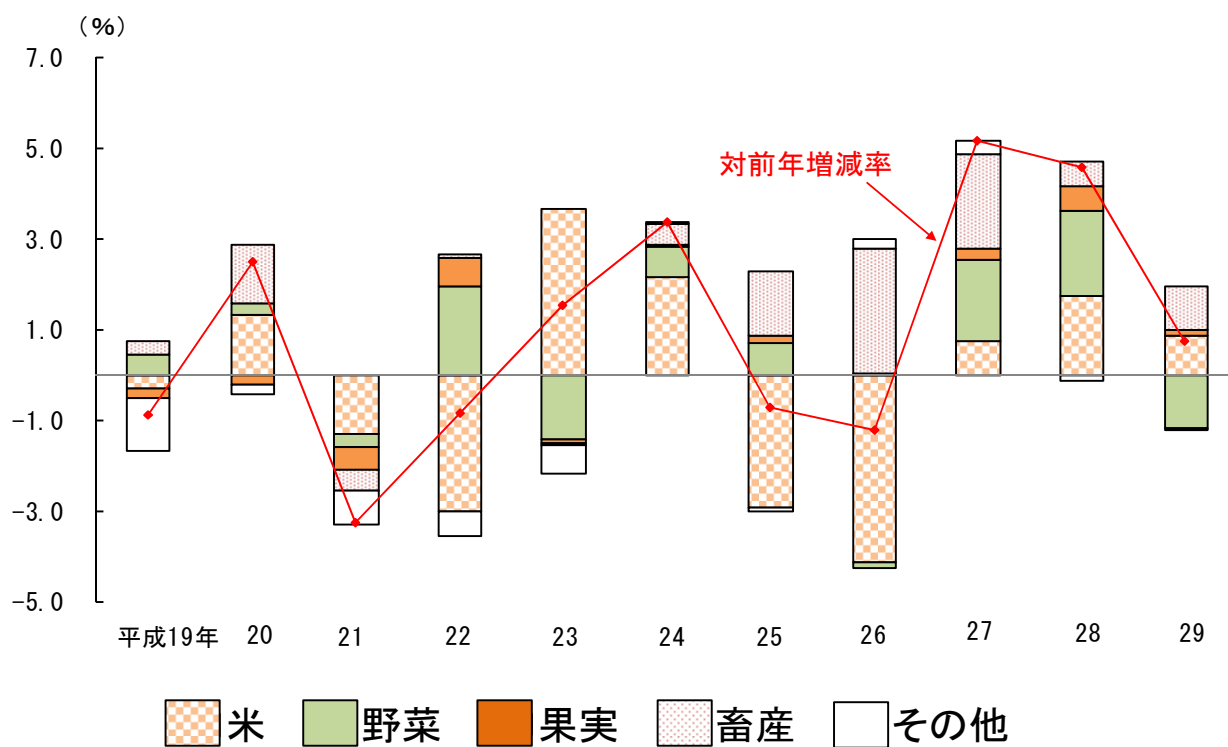
本資料は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou_sansyutu/index.html#y1 】

◎ 統計結果の利活用

農業諸施策全般、国民経済計算、産業連関表の資料等に利用

図2 農業総産出額の対前年増減率と部門別寄与度の推移



【統計結果】

1 農業総産出額

(1) 米

米の産出額は、長期的には、食の多様化や少子高齢化の進展等により需要が減少した需給動向等を反映し、減少傾向で推移してきた。

平成29年は、前年に比べ808億円増加し、1兆7,357億円（同4.9%増加）となった。

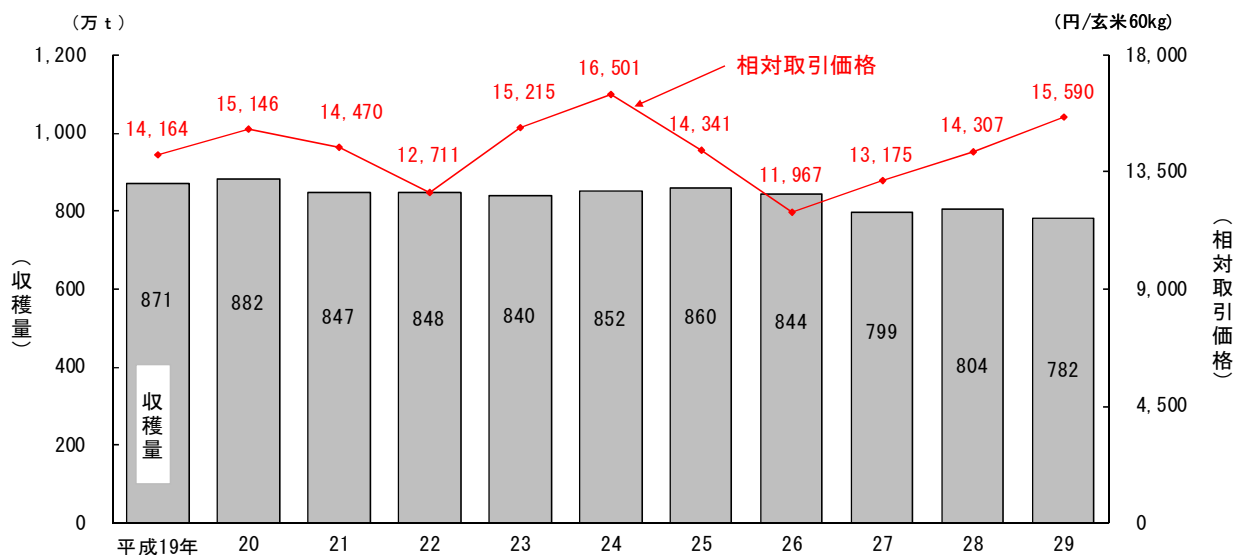
この要因としては、平成27年産以降、主食用米から主食用米以外の作物への転換が進む等、需要に応じた生産の推進により3年連続で超過作付が解消され、民間在庫の水準が減少したこと等もあり、主食用米の価格が回復したことが寄与したものと考えられる。

表1 米の産出額の推移

区 分	単位	平成25年	26	27	28	29
実 額	億円	17,807	14,343	14,994	16,549	17,357
対前年増減率	%	△ 12.2	△ 19.5	4.5	10.4	4.9

【関連データ】

米の収穫量及び相対取引価格の推移



資料：農林水産省統計部「作物統計調査」及び農林水産省政策統括官「米穀の取引に関する報告」

注：相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年10月までの通年価格である。

(2) 野菜

野菜の産出額は、長期的には、農家の高齢化等による作付面積等の減少に伴い減少傾向で推移してきたが、平成12年には全ての生鮮食品に、平成29年には全ての加工食品にも原産地表示が義務付けられたこと等を背景に、国産志向の高まり等から需要が堅調に推移し、近年は2兆円台前半で推移してきた。

平成29年は、前年に比べ1,059億円減少し、2兆4,508億円（同4.1%減少）となった。

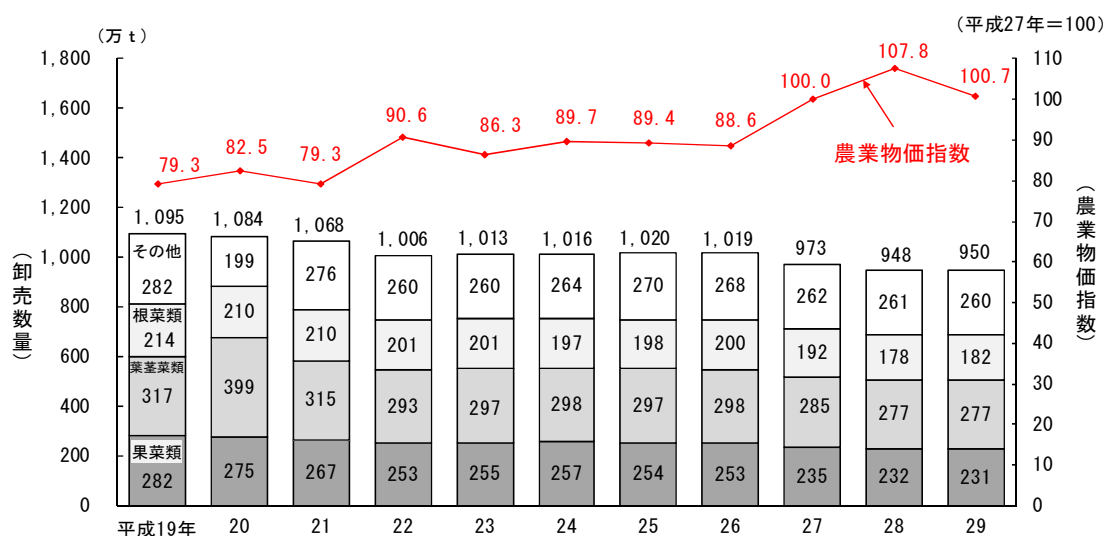
この要因としては、食の外部化の進展により伸びる加工・業務用野菜への国産品での対応の取組が進む中、生産量は前年より増加した一方で、価格が、堅調に推移した前年よりも低下したこと等が影響したものと考えられる。

表2 野菜の産出額の推移

区分	単位	平成25年	26	27	28	29
実 額	億円	22,533	22,421	23,916	25,567	24,508
対前年増減率	%	2.9	△ 0.5	6.7	6.9	△ 4.1

【関連データ】

青果物卸売市場における野菜の卸売数量及び農業物価指数の推移



資料：農林水産省統計部「青果物卸売市場調査」及び「農業物価統計調査」

注：1 卸売数量は、青果物卸売市場調査における野菜計から、かんしょ、ばれいしょ、きこの類及び輸入野菜を除き、いちご、メロン及びすいかを含んだ数量であり、このうち、果菜類にはいちご、メロン及びすいかを含み、その他には、洋菜類、豆類、土物類（かんしょ及びばれいしょを除く。）及びその他の野菜を含む。

2 農業物価指数の基準時は、平成27年（暦年）の1か年である（以下同じ。）。

3 平成26年以前の農業物価指数は、リンク係数を用いて接続した（以下同じ。）。

(3) 果実

果実の産出額は、長期的には、農家の高齢化等による栽培面積等の減少に伴い減少傾向で推移してきたが、高単価で取引される優良品目・品種への転換が進展したことにより、近年は7,000億円台で推移してきた。

平成29年は、前年に比べ117億円増加し、8,450億円（同1.4%増加）となった。

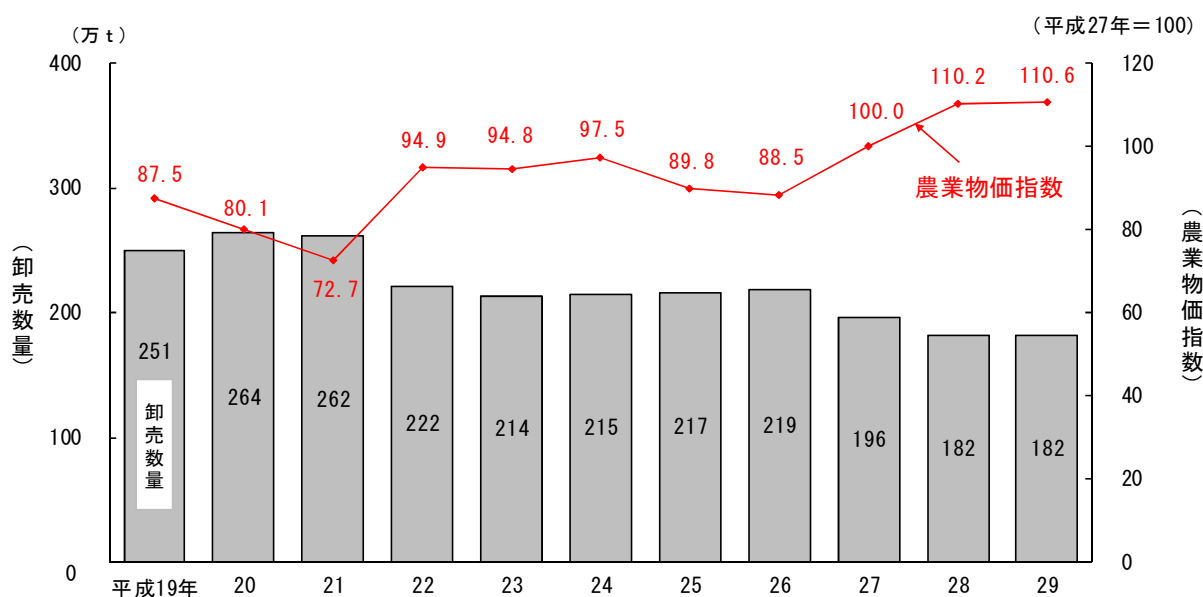
この要因としては、生育期間中の天候不順や台風等の影響により、りんご、かきで品質が低下し価格が下がった一方で、高品質で、簡便化志向にも対応したぶどう（シャインマスカット等）の栽培が拡大するとともに、価格も上昇したこと等が寄与したものと考えられる。

表3 果実の産出額の推移

区 分	単位	平成25年	26	27	28	29
実 額	億円	7,588	7,628	7,838	8,333	8,450
対前年増減率	%	1.6	0.5	2.8	6.3	1.4

【関連データ】

青果物卸売市場における果実の卸売数量及び農業物価指数の推移



資料：農林水産省統計部「青果物卸売市場調査」及び「農業物価統計調査」

注：卸売数量は、青果物卸売市場調査における国産果実計から、いちご、メロン及びすいかを除いた数値である。

(4) 花き

花きの産出額は、長期的には、農家の高齢化等による作付面積等の減少に伴い減少傾向で推移してきたが、近年は、品質や日持ち性の向上、高品質なトルコギキョウ等の出荷量の増加により3,500億円前後で推移してきた。

平成29年は、前年に比べ91億円減少し、3,438億円（同2.6%減少）となった。

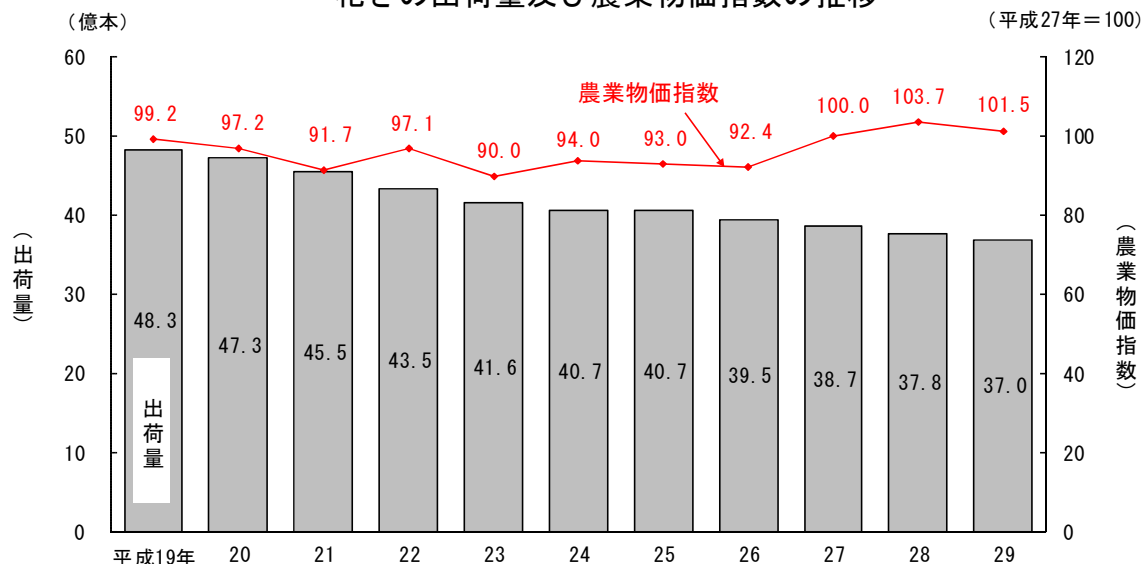
この要因としては、中国、ベトナム等への盆栽、切り花等の輸出が増加しているものの、国内需要が減少していることや、きくにおいて適期適量の出荷ができなかったこと等により前年に比べ価格が低下したことが影響したものと考えられる。

表4 花きの産出額の推移

区 分	単位	平成25年	26	27	28	29
実 額	億円	3,485	3,437	3,529	3,529	3,438
対前年増減率	%	1.0	△ 1.4	2.7	0.0	△ 2.6

【関連データ】

花きの出荷量及び農作物価指数の推移



資料：農林水産省統計部「作物統計調査」及び「農作物価統計調査」

注：出荷量は、切り花類計の数値である。

切り花、植木等の輸出額の推移

区 分	単位	平成25年	26	27	28	29
金 額	億円	96.0	84.8	81.2	87.5	134.9
対前年増減率	%	15.8	△ 11.6	△ 4.2	7.7	54.2

資料：農林水産省国際部「農林水産物輸出入概況」

注：1 植木等とは、植木類、盆栽類、鉢物類である。

2 金額は、FOB価格（Free on board、運賃・保険料を含まない価格）である（以下同じ。）。

(5) 茶

茶の産出額は、長期的には、おおむね1,000億円前後で推移してきたが、その後はリーフ茶需要の逡減を背景として、栽培面積等の減少により減少傾向で推移した後、近年は、ペットボトル緑茶飲料に国産茶葉を求める実需者ニーズが高まっており、600億円前後で推移してきた。

平成29年は、前年に比べ35億円増加し、647億円（同5.7%増加）となった。

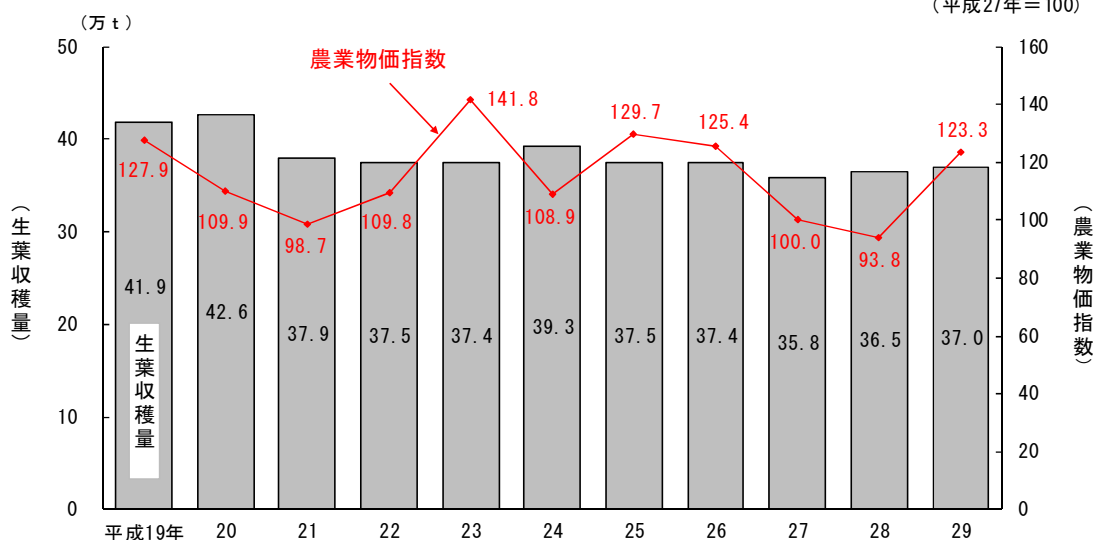
この要因としては、海外需要の拡大に伴ってん茶（抹茶の原料）等の高単価茶種の生産量が増加したことに加え、ペットボトル緑茶飲料向けの茶葉についても、消費者の健康志向に応える商品開発等により需要が高まり、価格が堅調に推移したことが寄与したものと考えられる。

表5 茶の産出額の推移

区 分	単位	平成25年	26	27	28	29
実 額	億円	635	619	569	612	647
対前年増減率	%	△ 15.3	△ 2.5	△ 8.1	7.6	5.7

【関連データ】

茶（生葉）の収穫量及び農業物価指数の推移



資料：農林水産省統計部「作物統計調査」及び「農業物価統計調査」

注：生葉収穫量は、平成29年産における主産県（埼玉県、静岡県、愛知県、三重県、京都府、奈良県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県）12府県を対象に集計したものである。

緑茶の輸出額の推移

区 分	単位	平成25年	26	27	28	29
金 額	億円	66.1	78.0	101.1	115.5	143.6
対前年増減率	%	30.8	18.0	29.6	14.3	24.3

資料：農林水産省国際部「農林水産物輸出入概況」

(6) 生乳

生乳の産出額は、長期的には、後継者不足等を背景とした飼養戸数、飼養頭数の減少による生乳生産量の減少に伴い、減少傾向で推移してきたが、近年は総合乳価の上昇等により増加傾向で推移してきた。

平成29年は、前年に比べ11億円増加し、7,402億円（同0.1%増加）となった。

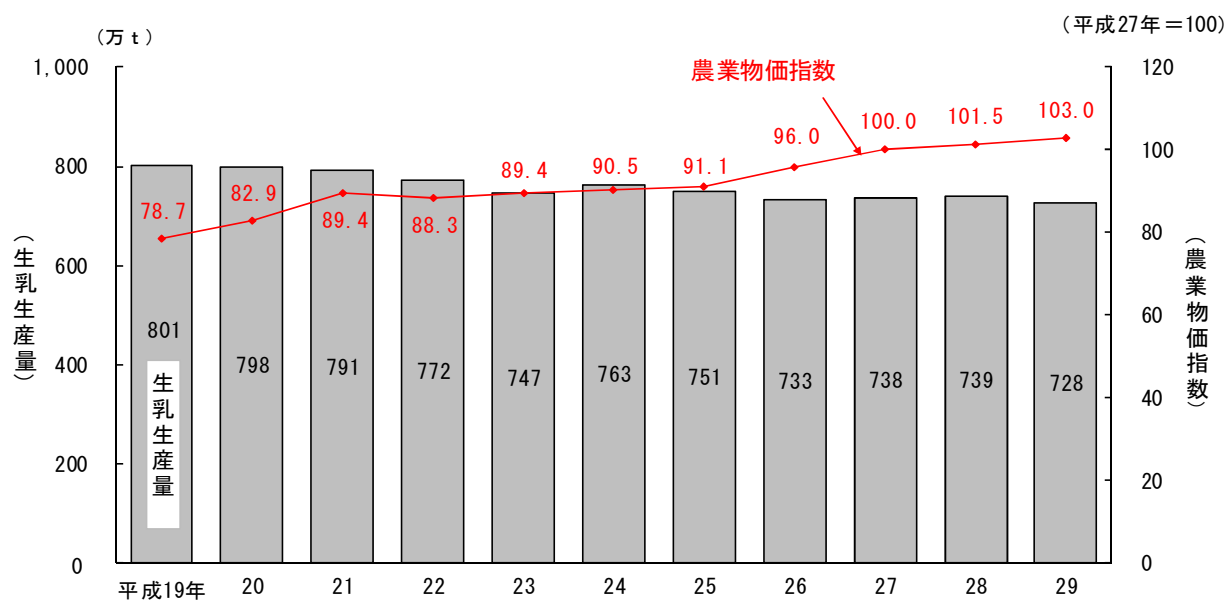
この要因としては、牛乳類（牛乳、加工乳、成分調整牛乳等）の消費がおおむね横ばいで推移する一方で、健康機能が評価されているチーズや引き合いの強い国産バターについては、必要とされる生乳の生産量が確保できなかったことから、結果として総合乳価が上昇したこと等が寄与したものと考えられる。

表6 生乳の産出額の推移

区 分	単位	平成25年	26	27	28	29
実 額	億円	6,824	6,967	7,314	7,391	7,402
対前年増減率	%	△ 0.7	2.1	5.0	1.1	0.1

【関連データ】

生乳の生産量及び農業物価指数の推移



資料：農林水産省統計部「牛乳乳製品統計調査」及び「農業物価統計調査」

(7) 肉用牛

肉用牛の産出額は、長期的には、平成3年の輸入自由化に伴う輸入牛肉の増加や平成13年のBSEの発生等に起因する減少局面を脱し、近年は堅調な需要に支えられ価格が上昇し、増加傾向で推移してきた。

平成29年は、前年に比べ79億円減少し、7,312億円（同1.1%減少）となった。

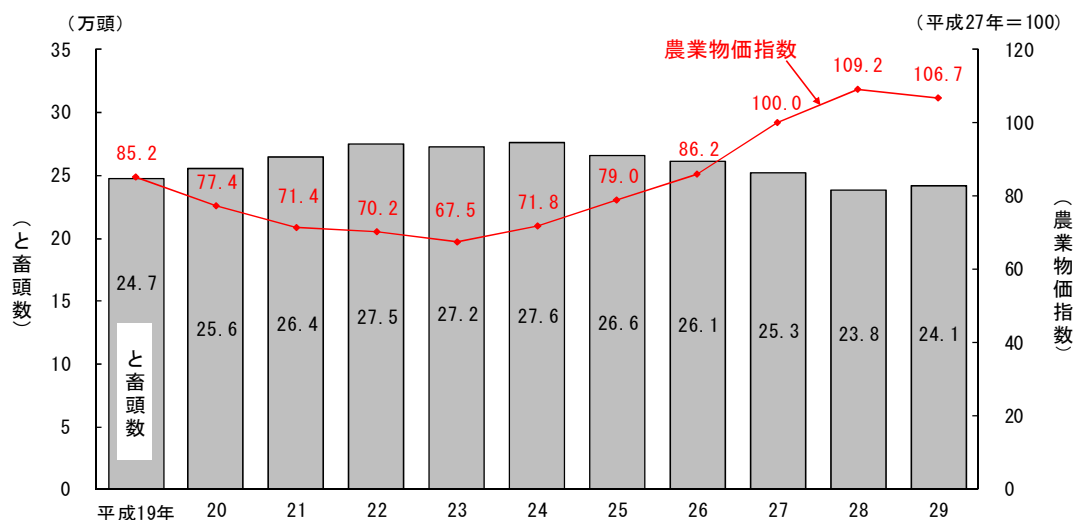
この要因としては、輸出解禁による輸出先国の拡大により高品質な和牛の輸出額が増加している一方で、生産量の増加に伴い交雑種を中心に枝肉価格が低下したこと等が影響したものと考えられる。

表7 肉用牛の産出額の推移

区 分	単位	平成25年	26	27	28	29
実 額	億円	5,189	5,940	6,886	7,391	7,312
対前年増減率	%	3.1	14.5	15.9	7.3	△ 1.1

【関連データ】

肉用牛（去勢和牛）のと畜頭数及び農業物価指数の推移



資料：農林水産省統計部「畜産物流通調査（と畜場統計調査）」及び「農業物価統計調査」

注：農業物価指数は、肉用牛（去勢肥育和牛）である。

牛肉の輸出額の推移

区 分	単位	平成25年	26	27	28	29
金 額	億円	57.7	81.7	110.0	135.5	191.6
対前年増減率	%	14.0	41.6	34.6	23.1	41.4

資料：農林水産省国際部「農林水産物輸出入概況」

注：金額には、くず肉を含む。

(8) 豚

豚の産出額は、長期的には、平成3年の牛肉の輸入自由化以降、価格が下落した輸入牛肉への需要シフト等により減少したものの、平成7年以降は、離農により飼養戸数が減少傾向で推移する一方、大規模化が進展したことから、近年は増加傾向で推移してきた。

平成29年は、前年に比べ372億円増加し、6,494億円（同6.1%増加）となった。

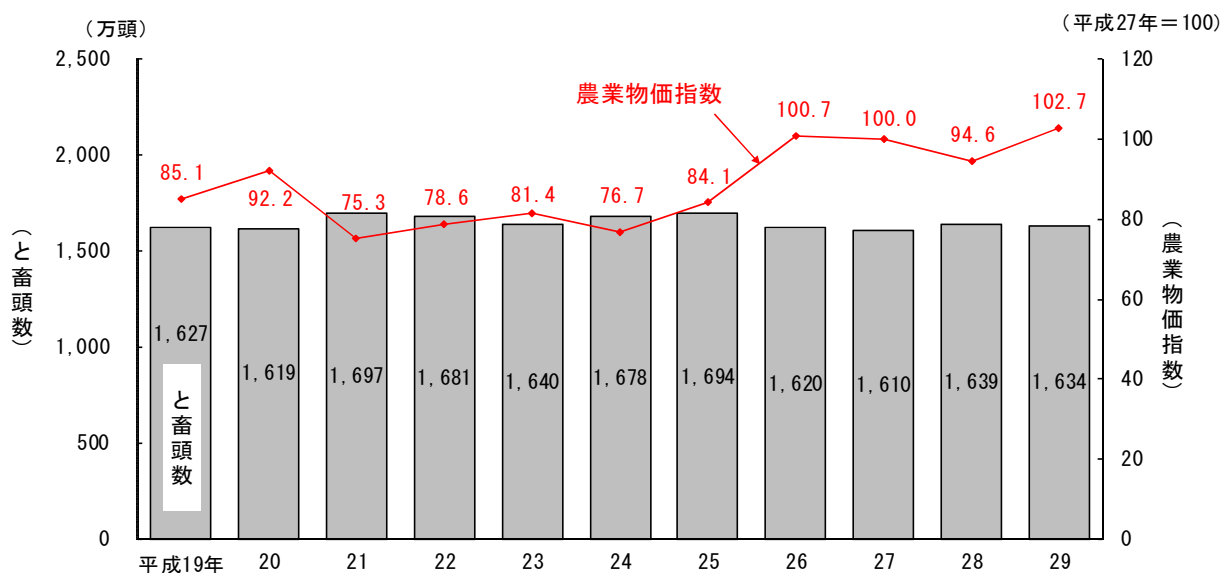
この要因としては、平成28年以降、豚流行性下痢（PED）の終息により出荷頭数が回復する中で、家計消費を中心として需要が堅調に推移し、価格が上昇したこと等が寄与したものと考えられる。

表8 豚の産出額の推移

区 分	単位	平成25年	26	27	28	29
実 額	億円	5,746	6,331	6,214	6,122	6,494
対前年増減率	%	7.1	10.2	△ 1.8	△ 1.5	6.1

【関連データ】

豚のと畜頭数及び農業物価指数の推移



資料：農林水産省統計部「畜産物流通調査（と畜場統計調査）」及び「農業物価統計調査」

(9) 鶏卵

鶏卵の産出額は、長期的には、離農により飼養戸数が減少傾向で推移する一方で、大規模化の進展により、おおむね横ばいで推移したが、近年は加工用を中心に需要が旺盛なこと等を背景に増加傾向で推移してきた。

平成29年は、前年に比べ130億円増加し、5,278億円（同2.5%増加）となった。

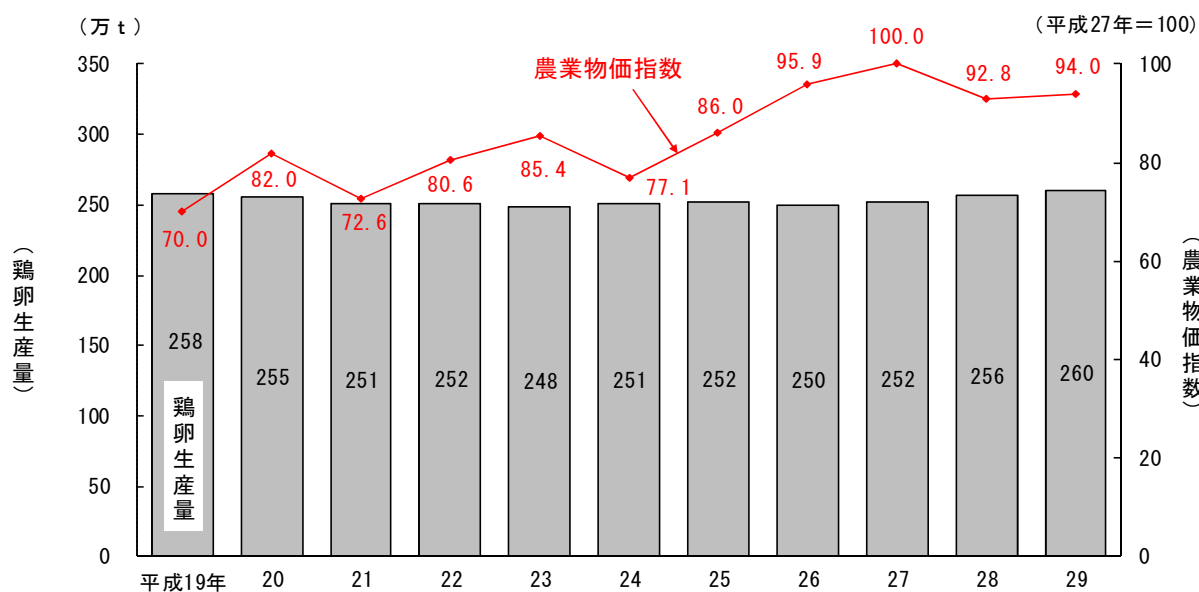
この要因としては、スーパーマーケット・コンビニエンスストアの総菜向け等の実需者ニーズが高まる中で、価格が堅調に推移し、生産量が増加したことが寄与したものと考えられる。

表9 鶏卵の産出額の推移

区 分	単位	平成25年	26	27	28	29
実 額	億円	4,638	5,109	5,465	5,148	5,278
対前年増減率	%	10.3	10.2	7.0	△ 5.8	2.5

【関連データ】

鶏卵の生産量及び農業物価指数の推移



資料：農林水産省統計部「畜産物流通調査（鶏卵流通統計調査）」及び「農業物価統計調査」

(10) ブロイラー

ブロイラーの産出額は、長期的には、離農により飼養戸数が減少傾向で推移する一方で、生産から販売までを一貫して行うインテグレーション化の進展により、おおむね横ばいで推移してきたが、近年は消費者の健康志向により需要が堅調であること等を背景に増加傾向で推移してきた。

平成29年は、前年に比べ137億円増加し、3,578億円（同4.0%増加）となった。

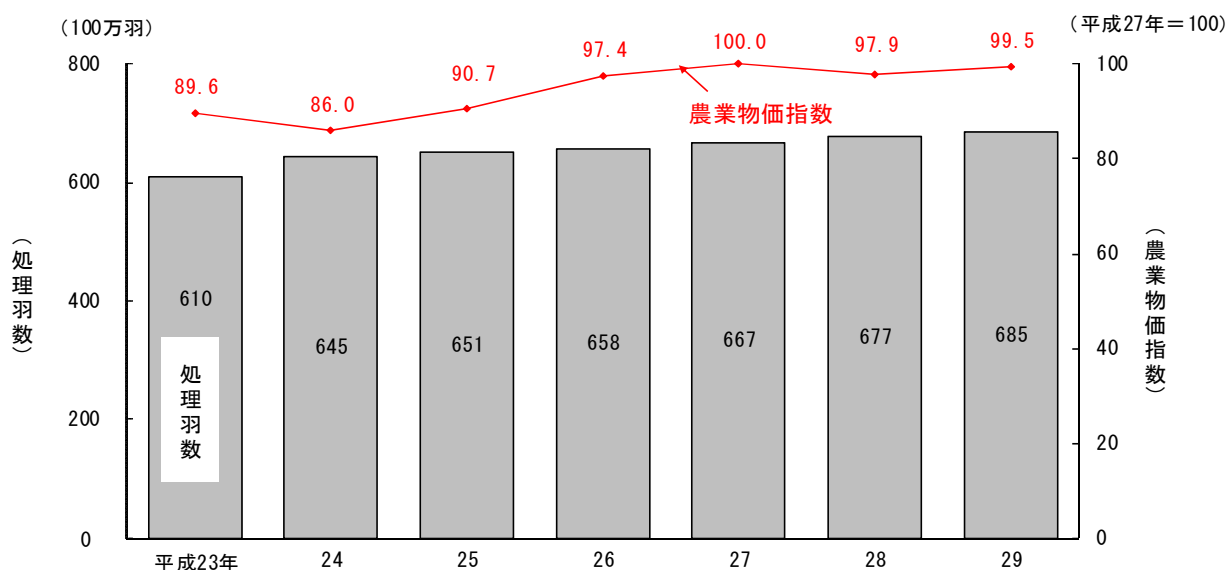
この要因としては、健康志向を踏まえた消費者ニーズに応える商品開発（鶏むね肉を使ったサラダチキン等）が進んだことから、生産量、価格ともに堅調に推移したこと等が寄与したものと考えられる。

表10 ブロイラーの産出額の推移

区 分	単位	平成25年	26	27	28	29
実 額	億円	3,018	3,254	3,415	3,441	3,578
対前年増減率	%	5.6	7.8	4.9	0.8	4.0

【関連データ】

ブロイラーの処理羽数及び農業物価指数の推移



資料：農林水産省統計部「畜産物流通調査（食鳥流通統計調査）」及び「農業物価統計調査」

注：処理羽数は、年間食鳥処理羽数30万羽以上の食鳥処理場を対象に集計した結果である。

2 生産農業所得

生産農業所得は、農業総産出額が減少傾向で推移してきたこと、肥料費、飼料費、光熱動力費等の主要な農業生産資材価格が大きく上昇したことにより、平成26年まで長期的に減少傾向で推移してきた。

平成29年の生産農業所得は、前年に比べ58億円増加し、3兆7,616億円（同0.2%増加）となった。

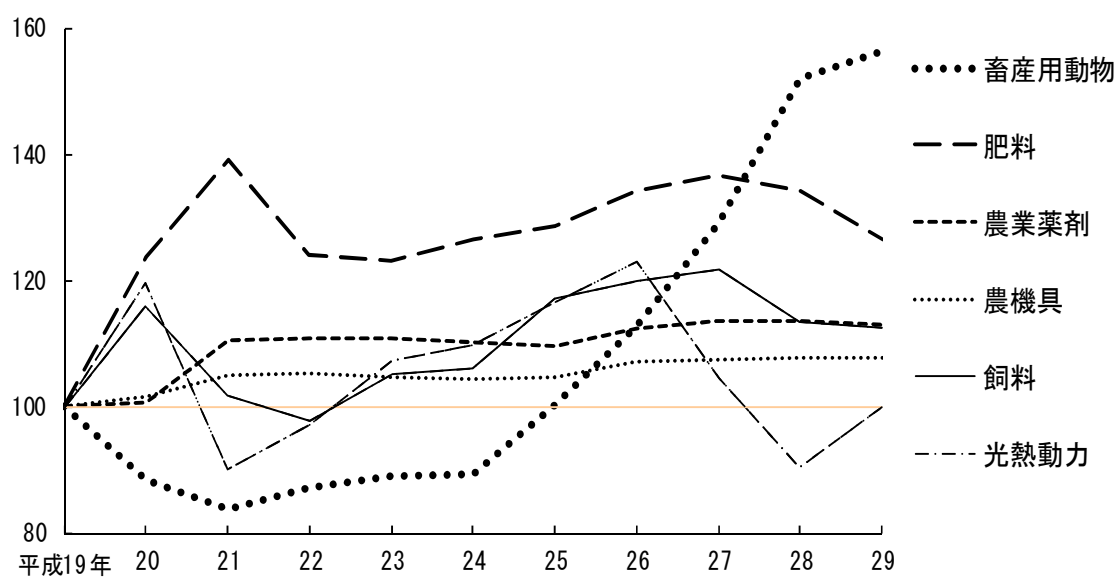
この要因としては、肥料価格や配合飼料価格が低下した一方で、世界的な景気拡大や産油国の協調減産に伴う原油価格の上昇から光熱動力費等が増加したものの、米等の産出額の増加により農業総産出額が増加したこと等から、平成28年に引き続き、高い水準を維持したものと考えられる。

表11 生産農業所得の推移

区 分	単位	平成25年	26	27	28	29
実 額	億円	29,412	28,319	32,892	37,558	37,616
対前年増減率	%	△ 0.4	△ 3.7	16.1	14.2	0.2

【関連データ】

主要な農業生産資材の価格指数の推移



資料：農林水産省統計部「農業物価統計調査」

注：各品目の指数は、平成19年の年次別価格指数を100として平成29年まで接続した農業生産資材価格指数である。

【参考】

労働農業所得の試算

1 試算目的

自営農業労働から得られる所得をマクロベースでみるため、生産農業所得から雇用賃金相当額、支払利子・地代相当額、経常補助金を控除した労働農業所得（家族）及び労働農業所得（家族）から経営主（法人経営の構成員等を含む。）以外の家族の賃金相当額を控除し、経営主に帰属する部分である労働農業所得（経営主）を試算した。

2 試算方法

- (1) 労働農業所得（家族）＝ 生産農業所得－（^{*}雇用賃金相当額＋支払利子・地代相当額＋経常補助金）

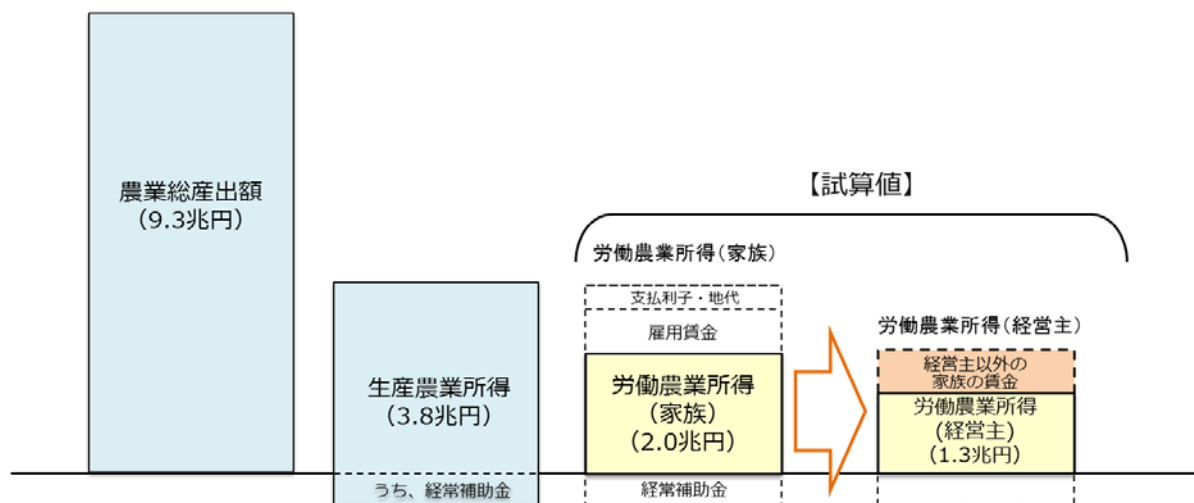
※ 雇用賃金相当額及び支払利子・支払地代相当額は、農業経営統計調査結果から得られた1経営体当たりの雇用賃金、支払利子・地代に経営体数を乗じて試算したものである。

- (2) 労働農業所得（経営主）＝ 労働農業所得（家族）－^{*}経営主以外の家族の賃金相当額

※ 経営主以外の家族の賃金相当額は、労働農業所得（家族）から農業経営統計調査結果から試算した1経営体当たりの自己資本利子・自作地地代に経営体数を乗じた額を控除したうえで、経営主と経営主以外の家族の農業労働時間割合で^{あん}按分したものである。

3 試算結果

平成29年の労働農業所得（家族）は2.0兆円、労働農業所得（経営主）は1.3兆円となった。



【統計表】

統計表一覧

	ページ
1 年次別農業総産出額及び生産農業所得	16
2 年次別対前年増減率及び構成割合	20

利用上の注意

- 1 統計数値については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2 表中に用いた記号は次のとおりである。
 - 「0.0」：単位に満たないもの（例：0.04% → 0.0%）
 - 「－」：事実のないもの
 - 「…」：事実不詳又は調査を欠くもの
 - 「△」：負数又は減少したもの
- 3 この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「平成29年 農業産出額及び生産農業所得（全国）」（農林水産省）による旨を記載してください。

1 年次別農業総産出額及び生産農業所得

年次	農業総 産出額	耕種												
		計	米	麦類	雑穀	豆類	いも類	野菜				果実	花き	工芸 農作物
								小計	果菜類	葉菜	茎類			
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	
	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円
昭和30年	16,617	14,062	8,634	1,155	123	501	639	1,191	422	350	419	662	79	850
31	15,505	12,705	7,288	1,023	82	472	558	1,333	454	430	449	750	72	892
32	16,775	13,921	8,189	998	120	526	671	1,355	537	393	425	892	79	842
33	17,010	14,088	8,383	952	99	485	622	1,503	535	523	445	912	80	808
34	17,895	14,601	8,827	1,081	78	515	593	1,423	517	420	486	927	83	803
35	19,148	15,415	9,074	1,060	113	487	577	1,741	701	498	542	1,154	87	819
36	21,081	16,484	9,167	1,079	62	482	618	2,331	840	745	746	1,354	93	975
37	24,381	18,909	10,679	946	67	446	727	2,742	1,105	840	797	1,626	107	1,163
38	25,760	19,535	11,353	341	79	511	847	2,905	1,176	827	902	1,694	126	1,243
39	28,761	22,235	12,700	837	56	408	715	3,540	1,339	1,137	1,064	1,797	154	1,490
40	31,769	24,161	13,691	940	59	518	793	3,744	1,595	1,076	1,073	2,100	192	1,534
41	35,713	27,050	15,346	869	59	466	852	4,410	1,913	1,373	1,124	2,432	224	1,771
42	41,661	31,834	18,977	896	60	480	776	5,140	2,232	1,705	1,203	2,534	247	1,968
43	43,846	33,176	20,097	980	51	513	678	5,170	2,421	1,402	1,347	2,674	283	1,971
44	46,587	34,870	19,614	752	44	518	666	6,504	3,096	1,872	1,536	3,563	357	2,016
45	46,643	34,206	17,662	483	32	546	781	7,400	3,171	2,433	1,796	3,966	425	2,040
46	45,745	32,167	15,655	496	28	497	678	7,233	3,543	1,982	1,708	4,018	497	2,116
47	50,794	35,975	17,856	337	35	571	764	8,228	4,132	2,289	1,807	4,143	558	2,443
48	61,120	43,550	21,205	268	44	708	1,014	10,858	4,976	3,549	2,333	4,774	629	2,848
49	76,438	54,853	28,171	456	42	800	1,396	12,733	6,284	3,629	2,820	5,827	783	3,126
50	90,514	65,012	34,658	566	36	735	1,277	14,673	7,155	4,401	3,117	6,462	792	3,891
51	92,946	66,719	33,545	572	30	931	1,416	15,360	7,402	4,860	3,098	7,293	1,046	4,651
52	101,140	72,524	39,075	668	38	882	1,678	15,264	7,680	4,372	3,211	7,339	1,131	5,015
53	103,476	74,417	38,510	1,107	33	943	1,551	15,979	8,255	4,446	3,277	8,238	1,211	5,460
54	105,390	74,876	36,082	1,551	43	1,000	1,701	18,767	9,184	5,918	3,666	7,499	1,623	5,159
55	102,625	69,660	30,781	1,661	50	945	2,088	19,037	8,795	6,723	3,520	6,916	1,719	4,946
56	107,154	73,984	32,994	1,663	53	1,134	2,269	19,549	9,346	6,159	4,044	7,612	1,787	5,110
57	106,725	73,460	33,059	1,953	47	1,213	1,983	18,752	9,190	5,793	3,769	7,523	1,889	5,390
58	110,027	76,753	34,134	1,814	46	1,075	2,260	20,792	9,625	7,211	3,956	7,365	1,994	5,509
59	117,171	83,522	39,300	2,010	48	1,207	2,339	19,718	9,777	6,102	3,839	9,428	2,070	5,646
60	116,295	82,996	38,299	2,152	41	1,041	2,031	21,104	10,601	6,912	3,590	9,383	2,302	5,064
61	114,232	81,203	37,566	2,024	44	1,151	2,222	20,833	9,950	6,767	4,116	8,389	2,337	5,110
62	105,814	75,937	32,697	1,846	55	1,145	2,224	21,181	10,580	6,453	4,148	8,141	2,616	4,586
63	105,165	75,289	30,347	2,003	64	1,130	2,075	23,038	10,995	7,997	4,046	8,153	2,892	4,215
平成元	110,526	79,234	32,266	1,795	67	1,158	2,095	23,218	11,473	7,575	4,170	9,435	3,187	4,489
2	114,927	82,952	31,959	1,698	64	929	2,388	25,880	12,112	8,981	4,787	10,451	3,845	4,303
3	114,869	82,858	29,219	1,193	60	917	2,786	28,005	12,805	9,963	5,237	11,025	4,171	4,119
4	112,418	82,998	33,889	1,260	66	941	2,639	24,607	12,851	7,455	4,300	9,565	4,241	4,322

注：昭和50年以前は、沖縄県を含まない。

その他 作物	畜 産										加 工 農 産 物	生 産 農 業 所 得	農 業 総 産 出 額 に 占 め る 生 産 農 業 の 割 合	
	計	肉用牛	乳用牛	生 乳	豚	鶏	鶏 卵	プ ロ イ ラ	養 蚕	その他 畜 産 物				
(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	
億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	%
228	2,322	314	333	255	247	855	764	15	466	107	233	11,411	68.7	(1)
235	2,589	375	409	320	321	919	828	15	454	111	211	10,075	65.0	(2)
249	2,623	324	469	362	338	898	841	9	473	121	231	11,107	66.2	(3)
244	2,688	313	494	377	381	997	892	17	395	108	234	11,308	66.5	(4)
271	3,052	396	527	408	502	1,064	955	17	462	101	242	11,902	66.5	(5)
303	3,477	375	635	486	559	1,205	1,063	29	564	139	256	12,387	64.7	(6)
323	4,333	460	837	627	636	1,642	1,429	73	602	156	264	13,292	63.1	(7)
406	5,191	520	1,034	796	827	1,968	1,704	93	672	170	281	15,204	62.4	(8)
436	5,960	576	1,129	904	1,068	2,199	1,843	179	810	178	265	15,572	60.5	(9)
538	6,268	724	1,289	1,050	1,106	2,326	1,906	236	629	194	268	16,980	59.0	(10)
590	7,355	754	1,461	1,169	1,412	2,759	2,270	282	727	242	253	18,982	59.8	(11)
621	8,400	692	1,714	1,341	1,874	2,913	2,285	420	976	231	263	21,349	59.8	(12)
756	9,578	702	2,092	1,654	1,884	3,403	2,754	455	1,243	254	249	25,138	60.3	(13)
759	10,388	758	2,428	1,896	2,265	3,531	2,782	539	1,108	298	282	25,694	58.6	(14)
836	11,396	883	2,727	2,204	2,502	3,857	2,969	692	1,078	349	321	26,466	56.8	(15)
871	12,096	974	2,834	2,333	2,538	4,142	3,062	899	1,261	347	341	26,293	56.4	(16)
949	13,171	1,030	3,105	2,539	3,131	4,551	3,293	1,074	1,040	314	407	25,251	55.2	(17)
1,040	14,417	1,360	3,289	2,686	3,361	4,869	3,554	1,155	1,199	339	402	28,836	56.8	(18)
1,202	17,059	1,617	3,929	3,084	3,429	5,826	3,912	1,730	1,899	359	511	35,145	57.5	(19)
1,519	20,990	1,506	4,835	4,708	4,971	7,895	5,348	2,353	1,364	419	595	42,293	55.3	(20)
1,922	24,867	2,467	5,655	4,648	7,333	7,471	4,776	2,522	1,463	478	635	52,054	57.5	(21)
1,875	25,638	2,326	6,414	5,359	6,773	8,005	5,134	2,667	1,619	501	589	51,294	55.2	(22)
1,435	27,907	2,906	7,010	5,891	7,774	8,116	4,950	3,047	1,534	567	709	51,677	51.1	(23)
1,385	28,330	3,166	7,727	6,455	7,736	7,477	4,181	3,149	1,660	565	730	54,206	52.4	(24)
1,451	29,754	3,698	8,158	6,741	7,415	8,062	4,523	3,389	1,758	661	760	51,208	48.6	(25)
1,517	32,187	3,705	8,086	6,715	8,334	9,752	5,748	3,820	1,510	799	778	45,839	44.7	(26)
1,812	32,358	3,829	8,030	6,813	8,375	10,071	5,890	4,020	1,301	752	813	44,532	41.6	(27)
1,651	32,475	3,720	8,295	7,074	9,111	9,211	4,906	4,119	1,380	758	790	42,579	39.9	(28)
1,763	32,460	3,624	8,627	7,363	8,872	9,325	5,070	4,071	1,221	792	813	43,683	39.7	(29)
1,755	32,897	4,176	8,678	7,414	8,820	9,433	4,906	4,406	971	818	753	45,223	38.6	(30)
1,580	32,531	4,727	8,876	7,596	7,910	9,342	5,099	4,115	845	830	768	43,800	37.7	(31)
1,527	32,205	4,772	8,751	7,452	7,340	9,829	5,707	3,975	736	778	824	42,018	36.8	(32)
1,445	29,097	4,987	8,216	6,888	6,829	7,769	3,740	3,915	489	807	780	38,352	36.2	(33)
1,371	29,156	5,272	8,521	7,082	6,589	7,479	3,770	3,626	603	693	720	40,009	38.0	(34)
1,524	30,549	5,737	9,129	7,546	6,411	7,843	4,038	3,721	666	764	743	46,145	41.8	(35)
1,434	31,303	5,981	9,055	7,634	6,314	8,622	4,778	3,735	466	865	673	48,172	41.9	(36)
1,363	31,320	5,834	8,949	7,760	6,432	8,862	5,066	3,686	398	844	691	50,274	43.8	(37)
1,467	28,611	5,494	8,623	7,578	6,293	7,183	3,711	3,382	261	757	810	49,309	43.9	(38)

1 年次別農業総産出額及び生産農業所得（続き）

年次	農業総 産出額	耕種												
		計	米	麦類	雑穀	豆類	いも類	野菜				果実	花き	工芸 農作物
								小計	果菜類	葉菜類	根菜類			
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	
	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円
平成5 (39)	104,472	77,005	28,359	1,103	51	770	2,467	26,545	12,922	9,209	4,414	8,031	4,293	3,937
6 (40)	113,103	86,771	38,249	1,027	60	674	2,453	25,088	11,375	9,291	4,422	9,561	4,269	3,938
7 (41)	104,498	78,513	31,861	843	61	711	2,431	23,978	11,376	8,298	4,303	9,140	4,360	3,895
8 (42)	103,166	76,423	30,540	963	59	763	2,418	22,986	11,153	7,733	4,100	9,263	4,437	3,803
9 (43)	99,113	72,492	27,792	1,046	60	722	2,208	23,090	11,212	8,210	3,668	8,057	4,586	3,767
10 (44)	99,264	73,891	25,148	959	50	732	2,727	25,953	10,968	10,391	4,595	9,037	4,734	3,434
11 (45)	93,638	68,209	23,761	1,128	65	922	2,567	22,395	10,633	8,262	3,500	7,972	4,612	3,732
12 (46)	91,295	66,026	23,210	1,306	72	1,013	2,298	21,139	9,982	7,713	3,444	8,107	4,466	3,391
13 (47)	88,813	64,077	22,284	1,293	59	964	1,978	21,188	9,875	8,122	3,191	7,521	4,460	3,364
14 (48)	89,297	63,908	21,720	1,513	69	991	1,928	21,514	9,848	8,238	3,427	7,489	4,471	3,277
15 (49)	88,565	64,602	23,416	1,506	85	1,011	2,051	20,970	9,517	8,157	3,296	7,141	4,256	3,260
16 (50)	87,136	61,832	19,910	1,488	76	928	1,981	21,427	9,485	8,608	3,333	7,627	4,156	3,378
17 (51)	85,119	59,396	19,469	1,537	93	768	2,016	20,327	9,081	8,193	3,053	7,274	4,043	3,027
18 (52)	83,322	58,179	18,147	1,454	98	730	2,027	20,508	9,474	8,008	3,027	7,727	3,991	2,673
19 (53)	82,585	57,196	17,903	732	87	644	1,919	20,893	9,451	8,334	3,108	7,557	4,051	2,614
20 (54)	84,662	58,204	19,014	754	75	778	2,031	21,105	9,311	8,482	3,311	7,410	3,656	2,649
21 (55)	81,902	55,899	17,950	649	66	688	2,070	20,850	9,081	8,641	3,129	6,984	3,506	2,434
22 (56)	81,214	55,127	15,517	469	99	619	2,071	22,485	9,404	9,585	3,496	7,497	3,512	2,143
23 (57)	82,463	56,394	18,497	370	69	571	2,045	21,343	9,220	8,768	3,355	7,430	3,377	1,983
24 (58)	85,251	58,790	20,286	440	65	658	1,842	21,896	9,485	9,060	3,351	7,471	3,451	1,962
25 (59)	84,668	57,031	17,807	410	48	641	1,985	22,533	9,615	9,467	3,451	7,588	3,485	1,849
26 (60)	83,639	53,632	14,343	384	60	749	2,075	22,421	9,437	9,576	3,407	7,628	3,437	1,889
27 (61)	87,979	56,245	14,994	432	87	684	2,261	23,916	10,118	10,277	3,522	7,838	3,529	1,862
28 (62)	92,025	59,801	16,549	312	80	554	2,372	25,567	10,512	11,031	4,024	8,333	3,529	1,871
29 (63)	92,742	59,605	17,357	420	93	687	2,102	24,508	10,014	10,832	3,662	8,450	3,438	1,930

注：平成13年から野菜（葉茎菜類）には、もやしを含む（以下の表において同じ。）。

その他 作物	畜 産										加 工 農 産 物	生 産 農 業 所 得	農 業 総 産 出 額 に 占 め る 生 産 農 業 の 割 合	
	計	肉用牛	乳用牛	生 乳	豚	鶏	鶏 卵	ブ ロ イ ラ	養 蚕	1) その 他 畜 産 物				
(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	
億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	%	
1,448	26,696	4,931	8,367	7,472	5,676	6,883	3,590	3,224	162	677	771	47,694	45.7	(39)
1,452	25,596	4,710	7,896	7,122	5,360	6,866	3,780	3,029	122	642	735	51,084	45.2	(40)
1,235	25,204	4,494	7,917	7,014	5,059	7,011	4,096	2,859	79	645	781	46,255	44.3	(41)
1,191	25,882	4,310	8,016	7,082	5,418	7,527	4,655	2,815	49	562	860	44,421	43.1	(42)
1,163	25,823	4,533	7,942	7,043	5,249	7,443	4,638	2,749	39	617	798	39,651	40.0	(43)
1,115	24,684	4,464	7,850	7,012	4,929	6,728	3,996	2,681	30	683	689	40,440	40.7	(44)
1,056	24,670	4,400	7,707	6,879	4,802	7,050	4,237	2,719	23	688	759	36,865	39.4	(45)
1,023	24,596	4,564	7,675	6,822	4,616	7,023	4,247	2,685	20	699	673	35,562	39.0	(46)
966	24,125	4,369	7,721	6,758	5,007	6,349	3,862	2,439	17	662	611	34,848	39.2	(47)
936	24,783	4,662	7,779	6,836	5,168	6,532	3,944	2,541	16	627	605	35,232	39.5	(48)
906	23,289	4,001	7,978	6,942	4,671	6,015	3,454	2,519	...	623	674	36,528	41.2	(49)
861	24,580	4,455	7,958	6,875	5,186	6,354	3,866	2,444	...	627	725	33,887	38.9	(50)
842	25,057	4,730	7,834	6,759	4,987	6,889	4,346	2,496	...	619	666	32,030	37.6	(51)
824	24,525	4,781	7,483	6,486	4,980	6,583	4,010	2,530	...	698	618	30,803	37.0	(52)
796	24,787	4,847	7,311	6,363	5,233	6,755	4,019	2,692	...	641	603	30,207	36.6	(53)
732	25,852	4,591	7,480	6,598	5,786	7,444	4,501	2,890	...	551	606	27,604	32.6	(54)
702	25,466	4,819	7,906	7,027	5,120	7,086	4,207	2,829	...	535	537	25,946	31.7	(55)
715	25,525	4,639	7,725	6,747	5,291	7,352	4,419	2,877	...	518	562	28,395	35.0	(56)
709	25,509	4,625	7,506	6,579	5,359	7,530	4,505	2,859	...	489	560	27,800	33.7	(57)
719	25,880	5,033	7,746	6,874	5,367	7,239	4,204	2,857	...	496	581	29,541	34.7	(58)
687	27,092	5,189	7,780	6,824	5,746	7,842	4,638	3,018	...	536	545	29,412	34.7	(59)
646	29,448	5,940	8,051	6,967	6,331	8,530	5,109	3,254	...	595	559	28,319	33.9	(60)
643	31,179	6,886	8,397	7,314	6,214	9,049	5,465	3,415	...	634	555	32,892	37.4	(61)
635	31,626	7,391	8,703	7,391	6,122	8,754	5,148	3,441	...	657	598	37,558	40.8	(62)
620	32,522	7,312	8,955	7,402	6,494	9,031	5,278	3,578	...	730	615	37,616	40.6	(63)

注：1)は、平成15年から養蚕を含む（以下の表において同じ。）。

2 年次別対前年増減率及び構成割合

年次	農業総 産出額	種													
		計	米	麦類	雑穀	豆類	いも類	野菜					果実	花き	工芸 農作物
								小計	果菜類	葉菜	茎類	根菜類			
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)		
対前年増減率															
平成7年 (1)	△ 7.6	△ 9.5	△ 16.7	△ 17.9	1.7	5.5	△ 0.9	△ 4.4	0.0	△ 10.7	△ 2.7	△ 4.4	2.1	△ 1.1	
8 (2)	△ 1.3	△ 2.7	△ 4.1	14.2	△ 3.3	7.3	△ 0.5	△ 4.1	△ 2.0	△ 6.8	△ 4.7	1.3	1.8	△ 2.4	
9 (3)	△ 3.9	△ 5.1	△ 9.0	8.6	1.7	△ 5.4	△ 8.7	0.5	0.5	6.2	△ 10.5	△ 13.0	3.4	△ 0.9	
10 (4)	0.2	1.9	△ 9.5	△ 8.3	△ 16.7	1.4	23.5	12.4	△ 2.2	26.6	25.3	12.2	3.2	△ 8.8	
11 (5)	△ 5.7	△ 7.7	△ 5.5	17.6	30.0	26.0	△ 5.9	△ 13.7	△ 3.1	△ 20.5	△ 23.8	△ 11.8	△ 2.6	8.7	
12 (6)	△ 2.5	△ 3.2	△ 2.3	15.8	10.8	9.9	△ 10.5	△ 5.6	△ 6.1	△ 6.6	△ 1.6	1.7	△ 3.2	△ 9.1	
13 (7)	△ 2.7	△ 3.0	△ 4.0	△ 1.0	△ 18.1	△ 4.8	△ 13.9	0.2	△ 1.1	5.3	△ 7.3	△ 7.2	△ 0.1	△ 0.8	
14 (8)	0.5	△ 0.3	△ 2.5	17.0	16.9	2.8	△ 2.5	1.5	△ 0.3	1.4	7.4	△ 0.4	0.2	△ 2.6	
15 (9)	△ 0.8	1.1	7.8	△ 0.5	23.2	2.0	6.4	△ 2.5	△ 3.4	△ 1.0	△ 3.8	△ 4.6	△ 4.8	△ 0.5	
16 (10)	△ 1.6	△ 4.3	△ 15.0	△ 1.2	△ 10.6	△ 8.2	△ 3.4	2.2	△ 0.3	5.5	1.1	6.8	△ 2.3	3.6	
17 (11)	△ 2.3	△ 3.9	△ 2.2	3.3	22.4	△ 17.2	1.8	△ 5.1	△ 4.3	△ 4.8	△ 8.4	△ 4.6	△ 2.7	△ 10.4	
18 (12)	△ 2.1	△ 2.0	△ 6.8	△ 5.4	5.4	△ 4.9	0.5	0.9	4.3	△ 2.3	△ 0.9	6.2	△ 1.3	△ 11.7	
19 (13)	△ 0.9	△ 1.7	△ 1.3	△ 49.7	△ 11.2	△ 11.8	△ 5.3	1.9	△ 0.2	4.1	2.7	△ 2.2	1.5	△ 2.2	
20 (14)	2.5	1.8	6.2	3.0	△ 13.8	20.8	5.8	1.0	△ 1.5	1.8	6.5	△ 1.9	△ 9.8	1.3	
21 (15)	△ 3.3	△ 4.0	△ 5.6	△ 13.9	△ 12.0	△ 11.6	1.9	△ 1.2	△ 2.5	1.9	△ 5.5	△ 5.7	△ 4.1	△ 8.1	
22 (16)	△ 0.8	△ 1.4	△ 13.6	△ 27.7	50.0	△ 10.0	0.0	7.8	3.6	10.9	11.7	7.3	0.2	△ 12.0	
23 (17)	1.5	2.3	19.2	△ 21.1	△ 30.3	△ 7.8	△ 1.3	△ 5.1	△ 2.0	△ 8.5	△ 4.0	△ 0.9	△ 3.8	△ 7.5	
24 (18)	3.4	4.2	9.7	18.9	△ 5.8	15.2	△ 9.9	2.6	2.9	3.3	△ 0.1	0.6	2.2	△ 1.1	
25 (19)	△ 0.7	△ 3.0	△ 12.2	△ 6.8	△ 26.2	△ 2.6	7.8	2.9	1.4	4.5	3.0	1.6	1.0	△ 5.8	
26 (20)	△ 1.2	△ 6.0	△ 19.5	△ 6.3	25.0	16.8	4.5	△ 0.5	△ 1.9	1.2	△ 1.3	0.5	△ 1.4	2.2	
27 (21)	5.2	4.9	4.5	12.5	45.0	△ 8.7	9.0	6.7	7.2	7.3	3.4	2.8	2.7	△ 1.4	
28 (22)	4.6	6.3	10.4	△ 27.8	△ 8.0	△ 19.0	4.9	6.9	3.9	7.3	14.3	6.3	0.0	0.5	
29 (23)	0.8	△ 0.3	4.9	34.6	16.3	24.0	△ 11.4	△ 4.1	△ 4.7	△ 1.8	△ 9.0	1.4	△ 2.6	3.2	
構成割合															
平成7年 (24)	100.0	75.1	30.5	0.8	0.1	0.7	2.3	22.9	10.9	7.9	4.1	8.7	4.2	3.7	
8 (25)	100.0	74.1	29.6	0.9	0.1	0.7	2.3	22.3	10.8	7.5	4.0	9.0	4.3	3.7	
9 (26)	100.0	73.1	28.0	1.1	0.1	0.7	2.2	23.3	11.3	8.3	3.7	8.1	4.6	3.8	
10 (27)	100.0	74.4	25.3	1.0	0.1	0.7	2.7	26.1	11.0	10.5	4.6	9.1	4.8	3.5	
11 (28)	100.0	72.8	25.4	1.2	0.1	1.0	2.7	23.9	11.4	8.8	3.7	8.5	4.9	4.0	
12 (29)	100.0	72.3	25.4	1.4	0.1	1.1	2.5	23.2	10.9	8.4	3.8	8.9	4.9	3.7	
13 (30)	100.0	72.1	25.1	1.5	0.1	1.1	2.2	23.9	11.1	9.1	3.6	8.5	5.0	3.8	
14 (31)	100.0	71.6	24.3	1.7	0.1	1.1	2.2	24.1	11.0	9.2	3.8	8.4	5.0	3.7	
15 (32)	100.0	72.9	26.4	1.7	0.1	1.1	2.3	23.7	10.7	9.2	3.7	8.1	4.8	3.7	
16 (33)	100.0	71.0	22.8	1.7	0.1	1.1	2.3	24.6	10.9	9.9	3.8	8.8	4.8	3.9	
17 (34)	100.0	69.8	22.9	1.8	0.1	0.9	2.4	23.9	10.7	9.6	3.6	8.5	4.7	3.6	
18 (35)	100.0	69.8	21.8	1.7	0.1	0.9	2.4	24.6	11.4	9.6	3.6	9.3	4.8	3.2	
19 (36)	100.0	69.3	21.7	0.9	0.1	0.8	2.3	25.3	11.4	10.1	3.8	9.2	4.9	3.2	
20 (37)	100.0	68.7	22.5	0.9	0.1	0.9	2.4	24.9	11.0	10.0	3.9	8.8	4.3	3.1	
21 (38)	100.0	68.3	21.9	0.8	0.1	0.8	2.5	25.5	11.1	10.6	3.8	8.5	4.3	3.0	
22 (39)	100.0	67.9	19.1	0.6	0.1	0.8	2.6	27.7	11.6	11.8	4.3	9.2	4.3	2.6	
23 (40)	100.0	68.4	22.4	0.4	0.1	0.7	2.5	25.9	11.2	10.6	4.1	9.0	4.1	2.4	
24 (41)	100.0	69.0	23.8	0.5	0.1	0.8	2.2	25.7	11.1	10.6	3.9	8.8	4.0	2.3	
25 (42)	100.0	67.4	21.0	0.5	0.1	0.8	2.3	26.6	11.4	11.2	4.1	9.0	4.1	2.2	
26 (43)	100.0	64.1	17.1	0.5	0.1	0.9	2.5	26.8	11.3	11.4	4.1	9.1	4.1	2.3	
27 (44)	100.0	63.9	17.0	0.5	0.1	0.8	2.6	27.2	11.5	11.7	4.0	8.9	4.0	2.1	
28 (45)	100.0	65.0	18.0	0.3	0.1	0.6	2.6	27.8	11.4	12.0	4.4	9.1	3.8	2.0	
29 (46)	100.0	64.3	18.7	0.5	0.1	0.7	2.3	26.4	10.8	11.7	3.9	9.1	3.7	2.1	

注：2)は、前年とのポイント差である。

単位：％

その他 作物	畜 産										加 工 農 産 物	生産農業 所 得	2)農業総産出 額に占める 生産農業所 得の割合	
	計	肉用牛	乳用牛	生 乳	豚	鶏	鶏 卵	プ ロ イ ー	養 蚕	1) その 他 畜 産 物				
(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	
△ 14.9	△ 1.5	△ 4.6	0.3	△ 1.5	△ 5.6	2.1	8.4	△ 5.6	△ 35.2	0.5	6.3	△ 9.5	△ 0.9	(1)
△ 3.6	2.7	△ 4.1	1.3	1.0	7.1	7.4	13.6	△ 1.5	△ 38.0	△ 12.9	10.1	△ 4.0	△ 1.2	(2)
△ 2.4	△ 0.2	5.2	△ 0.9	△ 0.6	△ 3.1	△ 1.1	△ 0.4	△ 2.3	△ 20.4	9.8	△ 7.2	△ 10.7	△ 3.1	(3)
△ 4.1	△ 4.4	△ 1.5	△ 1.2	△ 0.4	△ 6.1	△ 9.6	△ 13.8	△ 2.5	△ 23.1	10.7	△ 13.7	2.0	0.7	(4)
△ 5.3	△ 0.1	△ 1.4	△ 1.8	△ 1.9	△ 2.6	4.8	6.0	1.4	△ 23.3	0.7	10.2	△ 8.8	△ 1.3	(5)
△ 3.1	△ 0.3	3.7	△ 0.4	△ 0.8	△ 3.9	△ 0.4	0.2	△ 1.3	△ 13.0	1.6	△ 11.3	△ 3.5	△ 0.4	(6)
△ 5.6	△ 1.9	△ 4.3	0.6	△ 0.9	8.5	△ 9.6	△ 9.1	△ 9.2	△ 15.0	△ 5.3	△ 9.2	△ 2.0	0.2	(7)
△ 3.1	2.7	6.7	0.8	1.2	3.2	2.9	2.1	4.2	△ 5.9	△ 5.3	△ 1.0	1.1	0.3	(8)
△ 3.2	△ 6.0	△ 14.2	2.6	1.6	△ 9.6	△ 7.9	△ 12.4	△ 0.9	…	△ 0.6	11.4	3.7	1.7	(9)
△ 5.0	5.5	11.3	△ 0.3	△ 1.0	11.0	5.6	11.9	△ 3.0	…	0.6	7.6	△ 7.2	△ 2.3	(10)
△ 2.2	1.9	6.2	△ 1.6	△ 1.7	△ 3.8	8.4	12.4	2.1	…	△ 1.3	△ 8.1	△ 5.5	△ 1.3	(11)
△ 2.1	△ 2.1	1.1	△ 4.5	△ 4.0	△ 0.1	△ 4.4	△ 7.7	1.4	…	12.8	△ 7.2	△ 3.8	△ 0.6	(12)
△ 3.4	1.1	1.4	△ 2.3	△ 1.9	5.1	2.6	0.2	6.4	…	△ 8.2	△ 2.4	△ 1.9	△ 0.4	(13)
△ 8.0	4.3	△ 5.3	2.3	3.7	10.6	10.2	12.0	7.4	…	△ 14.0	0.5	△ 8.6	△ 4.0	(14)
△ 4.1	△ 1.5	5.0	5.7	6.5	△ 11.5	△ 4.8	△ 6.5	△ 2.1	…	△ 2.9	△ 11.4	△ 6.0	△ 0.9	(15)
1.9	0.2	△ 3.7	△ 2.3	△ 4.0	3.3	3.8	5.0	1.7	…	△ 3.2	4.7	9.4	3.3	(16)
△ 0.8	△ 0.1	△ 0.3	△ 2.8	△ 2.5	1.3	2.4	1.9	△ 0.6	…	△ 5.6	△ 0.4	△ 2.1	△ 1.3	(17)
1.4	1.5	8.8	3.2	4.5	0.1	△ 3.9	△ 6.7	△ 0.1	…	1.4	3.8	6.3	1.0	(18)
△ 4.5	4.7	3.1	0.4	△ 0.7	7.1	8.3	10.3	5.6	…	8.1	△ 6.2	△ 0.4	0.0	(19)
△ 6.0	8.7	14.5	3.5	2.1	10.2	8.8	10.2	7.8	…	11.0	2.6	△ 3.7	△ 0.8	(20)
△ 0.5	5.9	15.9	4.3	5.0	△ 1.8	6.1	7.0	4.9	…	6.6	△ 0.7	16.1	3.5	(21)
△ 1.2	1.4	7.3	3.6	1.1	△ 1.5	△ 3.3	△ 5.8	0.8	…	3.6	7.7	14.2	3.4	(22)
△ 2.4	2.8	△ 1.1	2.9	0.1	6.1	3.2	2.5	4.0	…	11.1	2.8	0.2	△ 0.2	(23)
1.2	24.1	4.3	7.6	6.7	4.8	6.7	3.9	2.7	0.1	0.6	0.7	-	-	(24)
1.2	25.1	4.2	7.8	6.9	5.3	7.3	4.5	2.7	0.0	0.5	0.8	-	-	(25)
1.2	26.1	4.6	8.0	7.1	5.3	7.5	4.7	2.8	0.0	0.6	0.8	-	-	(26)
1.1	24.9	4.5	7.9	7.1	5.0	6.8	4.0	2.7	0.0	0.7	0.7	-	-	(27)
1.1	26.3	4.7	8.2	7.3	5.1	7.5	4.5	2.9	0.0	0.7	0.8	-	-	(28)
1.1	26.9	5.0	8.4	7.5	5.1	7.7	4.7	2.9	0.0	0.8	0.7	-	-	(29)
1.1	27.2	4.9	8.7	7.6	5.6	7.1	4.3	2.7	0.0	0.7	0.7	-	-	(30)
1.0	27.8	5.2	8.7	7.7	5.8	7.3	4.4	2.8	0.0	0.7	0.7	-	-	(31)
1.0	26.3	4.5	9.0	7.8	5.3	6.8	3.9	2.8	…	0.7	0.8	-	-	(32)
1.0	28.2	5.1	9.1	7.9	6.0	7.3	4.4	2.8	…	0.7	0.8	-	-	(33)
1.0	29.4	5.6	9.2	7.9	5.9	8.1	5.1	2.9	…	0.7	0.8	-	-	(34)
1.0	29.4	5.7	9.0	7.8	6.0	7.9	4.8	3.0	…	0.8	0.7	-	-	(35)
1.0	30.0	5.9	8.9	7.7	6.3	8.2	4.9	3.3	…	0.8	0.7	-	-	(36)
0.9	30.5	5.4	8.8	7.8	6.8	8.8	5.3	3.4	…	0.7	0.7	-	-	(37)
0.9	31.1	5.9	9.7	8.6	6.3	8.7	5.1	3.5	…	0.7	0.7	-	-	(38)
0.9	31.4	5.7	9.5	8.3	6.5	9.1	5.4	3.5	…	0.6	0.7	-	-	(39)
0.9	30.9	5.6	9.1	8.0	6.5	9.1	5.5	3.5	…	0.6	0.7	-	-	(40)
0.8	30.4	5.9	9.1	8.1	6.3	8.5	4.9	3.4	…	0.6	0.7	-	-	(41)
0.8	32.0	6.1	9.2	8.1	6.8	9.3	5.5	3.6	…	0.6	0.6	-	-	(42)
0.8	35.2	7.1	9.6	8.3	7.6	10.2	6.1	3.9	…	0.7	0.7	-	-	(43)
0.7	35.4	7.8	9.5	8.3	7.1	10.3	6.2	3.9	…	0.7	0.6	-	-	(44)
0.7	34.4	8.0	9.5	8.0	6.7	9.5	5.6	3.7	…	0.7	0.6	-	-	(45)
0.7	35.1	7.9	9.7	8.0	7.0	9.7	5.7	3.9	…	0.8	0.7	-	-	(46)

【統計の概要】

1 統計の目的

農産物の産出額及び農業が生み出した付加価値額である生産農業所得を推計し、農業生産の実態を金額で評価することにより明らかにし、農政の企画やその実行のフォローアップに資するための資料を提供することを目的としている。

2 推計期間

本統計の推計期間は、平成29年1月から同年12月までの1年間である。

ただし、暦年をまたいで生産される野菜、果実等は年産区分とした。

また、年産単位の経常補助金については、上記の推計期間を越えて支払われるものについても計上した。

3 推計方法

農業総産出額及び生産農業所得は、全国を推計単位とし、次の方法により推計した。

- (1) 農業総産出額は、農産物の生産量及び価格に関する諸統計等を用いて、次の方法により算出した。

$$\text{農業総産出額} = \Sigma (\text{品目別生産量} \times \text{品目別農家庭先販売価格})$$

品目別生産量は、生産量から再び農業へ投入される種子、飼料等の数量を控除した数量であり、品目別農家庭先販売価格（消費税を含む。）は、農業経営体から出荷した時点における価格であり、諸経費（市場手数料、集出荷団体経費等）を控除したものである。

なお、当該農産物の販売数量に応じて支払われた各種奨励補助金のうち、農家庭先販売価格から分離可能なものは、平成27年から農業総産出額に含まないこととした。

- (2) 生産農業所得は、農業総産出額から物的経費を控除し、経常補助金を実額加算したものであり、具体的には、次式により算出した。

$$\text{生産農業所得} = \text{農業総産出額} \times \frac{\text{農業粗収益（経常補助金を除く。）} - \text{物的経費}}{\text{農業粗収益（経常補助金を除く。）}} + \text{経常補助金}$$

なお、~~~~部は、農業経営統計調査（営農類型別経営統計）の結果から算出した。

4 推計の対象とした農産物の範囲

部 門	品 目 名		
耕 野	米	玄米、くず米等	
	麦 類	小麦、六条大麦、二条大麦、はだか麦等	
	雑 穀	そば等	
	豆 類	大豆、いんげんまめ、小豆、らっかせい（からつき）等	
	い も 類	かんしょ、ばれいしょ	
	菜	果 菜 類	スイートコーン、えだまめ（未成熟）、さやえんどう（未成熟）、 そらまめ（未成熟）、さやいんげん（未成熟）、きゅうり、かぼちゃ、すいか、 メロン、なす、トマト、いちご、ピーマン、にがうり、オクラ、ししとう等
		葉 茎 菜 類	キャベツ、はくさい、非結球つけな、ほうれんそう、ねぎ、たまねぎ、にら、 みつば、しゅんぎく、にんにく、らっきょう、レタス、セルリー、 カリフラワー、ブロッコリー、こまつな、パセリ、アスパラガス、ふき、 みょうが、わさび、しそ、たけのこ、チンゲンサイ、もやし等
		根 菜 類	だいこん、かぶ、にんじん、ごぼう、さといも、やまのいも、れんこん、 しょうが、くわい等
	果 実	みかん、ネーブルオレンジ、なつみかん、はっさく、いよかん、清見、ポンカン、 りんご、ぶどう、なし、もも、おうとう、びわ、うめ、かき、くり、すもも、 いちじく、パイナップル、キウイフルーツ、ゆず、不知火（デコポン）等	
	種 花	切 り 花	チューリップ、きく、ゆり、ばら、カーネーション、トルコギキョウ、 きんせんか、ストック、りんどう、スターチス、ガーベラ、洋ラン、 カスミソウ、切り葉、切り枝、アルストロメリア等
球 根		チューリップ等	
き		鉢もの類	シクラメン、洋ラン類、観葉植物、花木類等
		花き苗類	パンジー等
その他花き		芝等	
工芸農作物	さとうきび、てんさい、こんにゃくいも、葉たばこ、茶（生葉）、い等		
その他作物	庭園樹苗木、街路樹苗木、山林用苗木等 植物生長（みかん、なつみかん、はっさく、いよかん、ネーブルオレンジ、 りんご、ぶどう、なし、かき、もも、おうとう、びわ、うめ、くり、茶、 桑等）		
畜 産	肉 用 牛	肉用牛（和牛、乳牛去勢、交雑牛等）	
	乳 用 牛	生乳、乳牛	
	豚	豚	
	鶏	鶏卵、ブロイラー、産卵鶏等	
	その他畜産物	馬、軽種馬、はちみつ、うずら卵等	
加 工 農 産 物	かんぴょう、干がき、かんしょ切干、荒茶、畳表等		

5 その他

この資料の詳細な数値は、ホームページに掲載（平成31年3月予定）するとともに、その後刊行する『平成29年生産農業所得統計（併載：市町村別農業産出額（推計））』に掲載する。
なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。
【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】
この結果は、分野別分類「農家の所得や生産コスト、農業産出額など」の「生産農業所得統計」で御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou_sansyutu/index.html#y1 】
- 本統計の累年データは、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou_sansyutu/index.html#l 】

お問合せ先

◎本統計結果について
農林水産省 大臣官房統計部
経営・構造統計課 分析班
電話：（代表）03-3502-8111 内線3635
（直通）03-6744-2042
FAX：03-5511-8772

◎農林水産統計全般について
農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 広報普及班
電話：（代表）03-3502-8111 内線3589
（直通）03-6744-2037
FAX：03-3501-9644



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)
<http://www.e-stat.go.jp/>



漁業センサス

平成31年1月1日現在で、魚市場及び冷凍・冷蔵、水産加工工場を対象に、2018年漁業センサス流通加工調査を実施します。

調査票が届きましたら、記入の御協力をお願いいたします。
また、調査票はオンラインによる回答も可能です。